



令和2年4月10日発行 第335号 電話 77-2468 FAX 72-5522

江釣子地区人口 3月末
世帯数： 4,803戸(+21)
男： 5,842人(+1)
女： 6,048人(-37)
合計： 11,890人(-36)



人と泉と緑 心ふれ合う 元気なまち 江釣子

日ごろ 地区の皆様に支えられて、交流センターの運営や事業を実施できましたことに感謝申し上げます。

「すす」と呼ばれる湧き水の冷たさも緩み、濡れ手に春を感じとることができます。江釣子地区にはたくさんの「すす」があり、古くから「垂井の里」と呼ばれています。昔、飲み水は井戸水を使っており、汲み上げた水が桶から溢れ「糸のように垂れる様子」を垂井と表しております。



江釣子神社下のすす

すすの周りには植物が生い茂り、水生植物のすみかでもあります。今年度、水の大切さを感じながらすすの環境調査を行い、自然保護と景観形成を図って参りたいと考えております。

湧き水には水神様が宿ると言われ、江釣子神社下の清水はに効きせきが止まるという言い伝えがあります。しゃぶき観音に「コロナウイルス感染の終息」を祈願したところです。

また、路線バスが廃止された北部地区の公共交通の確保のため、10区と13区の送迎希望者を対象に、地域と交流センター、パル間を結ぶ地域内交通の運行を、早ければ5月中旬からスタートする予定です。

生涯学習の推進については、楽生学級、江釣子学級、センター事業の一部を統合して、内容の充実を図り、心の豊かさや生きがいのためのメニューを実施してまいります。

今年度は、地域計画策定、すす環境調査や地域内交通などの新しい地域づくり活動がスタートいたします。将来の江釣子についてのビジョンを描くこととなりますので、たくさんのご意見をお待ちいたしております。

平成27年度よりセンター長として職務いただいた高橋香澄さんが3月31日付で退職いたしました。交流センターの生涯学習、地域づくり活動にご尽力いただいたことに感謝申し上げます。

令和2年度江釣子地区交流センター職員体制紹介

- ・センター長 高橋 格 (8区)
- ・事務長 平藤真由美 (2区)
- ・推進員 片方 広美 (生涯学習担当 1区)
- ・推進員 折居 康正 (地域づくり担当 村崎野)
- ・推進員 小菅 定子 (地域づくり担当 村崎野)
- ・推進員 高橋 啓子 (生涯学習担当 鬼柳)



令和2年度 江釣子地区役員紹介

区	自治会長	自治振興協議会代議員	行政区長	自治公民館長
1	藤田 光明	藤田 義久	藤田 光明	片方 宏也
2	佐藤 伸征	高橋 法夫	高橋 和弘	高橋 法夫
3	江釣子卓也	佐藤 継信	江釣子卓也	高 橋 徹
4	佐 藤 等	高 橋 諒	八重樫憲司	高 橋 諒
5	高橋 英視	瀬川 和久	高橋 昭男	瀬川 和久
6	高橋 浩生	高 橋 進	高 橋 進	高橋 浩生
7	菊池 盛彌	高橋 秀直	菊池 恒美	小原 孝史
8	石川 博勝	高橋 信男	高橋 信男	石川 博勝
9	菊池 一二	菊池 保孝	菊池 一二	菊池 保孝
10	高 田 保	高橋 正美	高橋 正美	小 原 進
11	小原 隆則	小原 民雄	小原 民雄	高橋 政光
12	下瀬川正眞	高橋 雅典	高橋 雅典	伊藤 晴夫
13	多田 政俊	伊藤 勇孝	多田 政俊	伊藤 勇孝
14	高橋 信雄	後 藤 司	高橋 忠道	高橋 信雄
15	伊藤 孝一	細川 博紀	伊藤 孝一	菊池 英志
16	岡島伸太郎	佐藤 嗣行	岡島伸太郎	菊池 治夫
17	高 橋 稔	渡邊 宗宏	小原 隆規	高 橋 稔

役員の皆さまにはお世話になります。よろしくお願いいたします。

令和2年度 江釣子地区役員紹介

区	公衆衛生組合長	体育協会評議員	スポーツ推進員	フラワー推進員
1	藤田恵美子	菊池 貞二	菊池 貞二	藤田 民生
2	孫田 洋一	及川 裕史	菊池 裕介	高橋 法夫
3	齋 藤 寛	佐藤 真仁	菅生 賢一	高 橋 徹
4	伊藤 幸雄	伊藤 賢二	高 橋 佐	八重樫 修
5	高橋 正人	高橋 辰徳	小原 伸一	高橋 智子
6	佐々木洋一	佐々木 崇	高橋 拓也	高橋 博江
7	高橋 孝治	金野 秀明	金野 秀明	菊池 静枝
8	柏山 規光	小山内直樹	佐藤 駿介	高橋ツヤ子
9	伊藤 円治	佐 井 充	高橋 伸浩	高 橋 功
10	及川 初夫	菊 池 拓	及川 慎也	菊池真由美
11	小原 好見	松岡 与和	伊藤 尚志	高橋 忠男
12	高橋 孝男	今野 正敬	高橋 文俊	下瀬川由加利
13	小原 健一	高橋 忠幸	多田 信一	高橋 政恵
14	高橋 宏幸	後藤 満春	八重樫健也	後藤美和子
15	鷹觜 知之	照井 勝浩	照井 好幸	伊藤万兵工
16	齋藤 益臣	佐 藤 仁	佐 藤 篤	安斉 克史
17	小原 由夫	高橋 豊喜	小原 誠広	渡邊 宗宏

役員の皆さまにはお世話になります。よろしくお願いいたします。

緊急事態宣言発令（特措法）

新型コロナウイルス感染拡大予防対策の一環として安倍首相より「緊急事態宣言」が発令されました。この宣言により都道府県知事が実施可能になる処置は次の通りです。

【緊急事態宣言による生活への影響】は次の表のとおりです。



交流センター利用は事前に確認を

緊急事態宣言が発令されましたので、交流センターの利用についても、大勢の方が集まる会議などについて中止や延期、あるいは時間短縮の処置がとられています。

このような状況がいつまで続くか見通せない状況で長期に至るという事も想定されます。今後交流センター利用制限など考えられますので利用する場合は、事前に問い合わせをお願いします。



必要不可欠な場合を除き、外出は控えましょう。
感染拡大防止は、皆さんの行動にかかっています、自覚をもって行動し、感染拡大を防ぎましょう。

和野踏切工事着手、江釣子中学校長寿命化工事2年目

通学児童の安全確保などで、JR東日本に長年要望していたJR北上線[※]和野踏切歩道設置工事が今年度着手の予定です。これにより踏切部分に歩道が設置され、踏切部分を通るとき車道側に出て渡ることなく安全に歩道を歩くことができます。今回の工事期間中は、通行止めもあるとの情報を得ております。詳しいことについては情報が寄せられ次第お知らせいたします。

また、江釣子中学校長寿命化工事は引き続き行われる計画で、今年度は西校舎3階、東校舎1階と2階の工事予定です。（3年目は体育館の予定）

【和野踏切】



【江釣子中学校長寿命化西校舎1，2階完成】

【教室】

